

みるみる！
ろいやるん！

多様な働き方実践企業

「多様な働き方実践企業」最高等級のプラチナ認定をいただきました！

皆さん、「多様な働き方実践企業」はご存じでしょうか？「多様な働き方実践企業」とは男女がともにいきいきと働ける職場環境づくりの頑張りや認定する制度で、仕事と家庭の両立を支援するため、テレワークや短時間勤務など、多様な働き方を実践している企業等を県が認定するものです。

この度当院は「多様な働き方実践企業」最高等級のプラチナ認定をいただきました！

プラチナ認定をいただくには、県の指定した9項目の認定基準のうち7～9項目を該当しなければなりません。

当院は患者様にだけでなく、職員に向けても人権を尊重し合い人間としての尊厳性を失わないことを心掛けています。安心・安全を実感しながら自分らしくいきいきと働いているのだと思います。

これからも「最も良い職場環境のひとつと県から認められた病院」という事実を維持し、多くの方にお知らせし、職員も患者様も心から幸せを感じられる病院にできるようにして参ります。

(文/総務課・相馬)



vol.72

令和5年
10月1日発行

所沢ロイヤル病院

はなみずき

病院理念

私たちは安全で良質な医療、
心のこもった看護・介護、地域社会との連携を目指します。



～スタッフと患者様の笑顔のために～

お知らせ

感染対策強化月間を継続！

10月以降も当面の間、感染対策強化月間を継続していきます。

編集後記

広報誌「はなみずき」は、患者様のご家族や地域の方々へ向けて、当院で行っているイベントや患者様のより良い生活環境を目指す取り組みを紹介する目的で発行しています。

今回は、各病棟で行われた「院内イベント」の様子と介護のやりがいを伝える新プロジェクト立ち上げのご紹介を致しました。今後も患者様が笑顔で過ごせる入院生活になるよう、イベントの企画やそれぞれの個性を生かした「チーム力」を大切に、スタッフ一同より良いケアを提供していきたいと思っております。私事ですが、今年度から本誌の編集委員を拝命しました。大変貴重な機会を頂けたと思っています。「はなみずき」が今後も患者様のご家族や地域の方々との架け橋となるよう、微力ではありますが精一杯尽力させていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

(文/リハビリテーション・石黒)



介護のお仕事『やりがい伝え隊プロジェクト』活動開始!!

当院では介護福祉士37名、看護補助者51名からなる介護職員(ケアワーカー)が看護師と協働しながら、患者様のケアに従事しています。今年度よりケアワーカーリーダー6名を筆頭に、介護の仕事の魅力を内外に伝える介護のお仕事『やりがい伝え隊プロジェクト』を立ち上げました!

目的

- 1 介護職の思いや経験談を職員間で共有し、お互いの励みにすることで、モチベーションアップを図る。
- 2 介護の仕事のやりがいや魅力を外部に発信し、新たな人材確保につなげる。

私が介護職員として働き始めたのは約20年前、実の家族が病に倒れ、介護を必要としたことがきっかけです。家族の役に立ちたいという思いと共に、実際に家族が介護サービスを受けたことで、介護の仕事が社会的にも大切な仕事であることを実感しました。

しかしながら、当時の介護職に対する世間の評価はお世辞にも高いものとは言えませんでした。それまで私は空港地上職という全く異なる分野で働いておりましたが、転職したことを「もったいない」と言われてしまうほど、介護の仕事はマイナスイメージが強く、“3K(キツイ・汚い・危険)の職業”などと言われてしまうこともありました。

しかし近年は介護の世界も大きく様変わりしています。少子化による人手不足を解消し、介護者の負担を軽減するためのAIやロボット開発などの分野が参入。その活用が話題になっており、介護を担う側のことも考えた時代になってきています。当院でも入浴介助の際には、簡単に移乗が出来るトランスボードや患者様が横になったまま入れるミスト浴など、ハード面の充実が図られており、介護者の負担も大きく軽減され働きやすい環境が整ってきています。



介護の仕事の一つに患者様のレクリエーションがありますが、今夏は他職種との連携のもと、病棟内で夏祭りを開催しました。「楽しかった!」と喜ばれる患者様の素敵な笑顔に職員一同やりがいを覚えた瞬間でした。

介護の仕事は患者様だけでなく、そのご家族、ひいては社会を支えている大切な仕事です。今後もやりがい伝え隊プロジェクトを通して介護職の魅力を発信しながら、仲間と共に介護の質の向上に努めていきたいと思っております。

(文/介護福祉士 水上)

現在までの活動内容

- 1 ケアワーカー対象
「介護職の魅力・やりがい」アンケート調査
- 2 アンケート結果をもとに、
介護職の魅力をInstagramで紹介
- 3 新入職員を交えながら、
患者様と共に装飾用の作品作り



私が発起人です

プロジェクトを立ち上げることになったきっかけは、「介護職の魅力をもっと知って欲しい!」という強い思いがあったこと。そしてその思いがいずれ人材の確保につながれば良いなと考えたからです。

患者様一人ひとりに合った個別のケアを実現するためには、「チームの協力」は欠かせません。それぞれが持つ豊富な経験や知識を活かしていきいきと働ける職場作りを目指すと共に、より良いケアをご提供できるよう活動していきたいと考えています。

(文/介護福祉士 大和久)



夏祭りを開催しました!

